大谷地だより

Vol.84
発　行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2−3−1
TEL (011) 891−2731
発行責任者　岡田　義明
編集責任者　北星学園大学同窓会事務局
印刷　岩橋印刷株式会社

同窓会・定期総会のお知らせ

総会議案はホームページに掲載し、懇親会は中止いたします。

北星学園大学同窓会では、例年10月に定期総会と懇親会を開催し、前年度決算や今年度予算等について同窓生の皆様に審議していただいております。

しかし昨年から続くコロナ禍のため、2021年10月16日（土）の定期総会・懇親会については対面開催を中止し、総会議案については10月に本学ホームページに掲載し、同窓生の皆様からのご意見を承ることといたしました。

本来であれば、各議案について直接ご説明申し上げご審議を仰ぐべきところですが、事情ご賢察の上、ご理解ご協力いただけますよう何卒宜しくお願い申しあげます。なお、議案につきましては、すでに同窓会役員および幹事会で異議なく承認されていることを申し添えます。

来年の定期総会・懇親会は、2022年10月15日（土）にホテルニューオータニイン札幌で開催予定です。この感染症が収束し、一年後には同窓生の皆様と元気に再会できることを心から願っております。

2020年度定期総会議案について

1. 総会議案〔10月11日（月）にホームページに掲載いたします〕
   (1) 2020年度活動報告（案）・会計決算報告（案）・会計監査報告について
   (2) 2021年度活動計画（案）・会計予算（案）について
2. 回答方法
   ご意見やご質問等がございましたら10月22日（金）までに、同窓会事務局宛てにメールまたは文書にてお寄せください。特段のご意見がない場合は、ご承認いただいたものとして取扱いをさせていただきます。
3. 審議結果
   10月25日（月）以降に北星学園大学ホームページ上にて公開し、報告に代えさせていただきます。
4. 問合せ・回答先
   同窓会事務局（社会連携課内）
   TEL：011-891-2731（代表）　E-mail：dousoukai@hokusei.ac.jp

面倒だから、しよう

同窓会長　**岡田　義明**

皆様には、同窓会活動にご協力をいただき感謝を申し上げます。コロナ禍が収束せず、皆様の健康、安全を第一に考え、2年続けて総会・懇親会の開催を断念せざるを得ません。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

この間、幹事会も延期の上、オンライン方式で開催してまいりました。また、講演会やコンサートを企画するプロジェクト委員会、さらには総会・懇親会の活性化やホームカミングデーを検討するワーキンググループと、「自宅外通学生への支援」が公費で賄われるようになったため、予定していた約200万円を今後どう活用するかを検討するワーキングループのいずれも活動の中断を余儀なくされております。

さて、約五万四千名に成長した我々の同窓会の会員半数にしか、この「大谷地だより」を届けられないという課題があります。原因として考えられることは、執行部を分掌化していないため「組織部」が存在せず、会員名簿の住所変更は自己申告のみにより行われ、結果的に名簿が十分に更新されない事態となっています。二つ目には、支部づくりが1997年以降中断したままになっていることです。札幌圏の私大で5万人を超える会員を有する同窓会が4大学にありますが、我々の同窓会を除く3大学の支部数は20～40支部台です。北星は7支部のみで、その7支部に所属する会員は六千二百名余り、全体の僅か11.5%ほどでしかありません。同窓会員は毎年約一千名増加、十年で一万人が増えます。2040年には同窓会員は七万人になります。組織上、執行体制上の課題をどうにかしなければなりません。

「面倒だから、しよう」とは元ノートルダム清心学園理事長の故渡辺和子先生が86歳の時に出版されたエッセー集の書名です。課題解決に向けた取組には面倒なことがあるでしょう。面倒だからしようという心構えを胸に刻み、大学と同窓会の将来に希望を繋ぎたいと思います。

大学社会福祉学部　主催
北星学園大学同窓会　後援

～第三回社会福祉学部シンポジウム「子どもと学校 ― 福祉・教育・心理から考える」のご案内～

昨年度の第二回社会福祉学部シンポジウムはコロナ禍にあることを鑑み、テレビ会議システムを利用した非対面方式となりましたが、皆さまの多大なるご協力ご支援を賜り無事に開催することができました。シンポジウムでは、「コロナ危機と社会福祉の課題」をテーマに本学名誉教授 杉岡　直人先生に基調講演を頂いたほか、ディスカッションを通じて研究と実務の交流を図ることができました。

そこで、本年度も右記のとおり、卒業生の方々や現場でご活躍されている方々と本学教員らの知的交流を図る機会を設けたいと思います。本年度のシンポジウムテーマは「子どもと学校―福祉・教育・心理から考える」です。未だコロナ禍の影響が絶えませんが、昨年度同様、このようなときこそ、大学・学術、北星福祉の力が問われているという想いで実施します。多くの卒業生の皆さまのご参加を心待ちにしております。

日　時　**2021年10月10日（日）14:00～**
シンポジウム「子どもと学校―福祉・教育・心理から考える」
・登壇者には、本学部教員、現職教員、カウンセラー、スクールソーシャルワーカーの方々を予定しております。

実施方法　テレビ会議システム**「Zoom」による開催：インターネットを利用して「非対面方式」で実施。**

申込み方法　**メール（entry-fukushi@hokusei.ac.jp〔受付担当　シンポジウム実行委員会〕）あるいはFAX（011-896-7660）**でお申し込み頂けます。
その際、①ご氏名、②ご卒業年度、③現在のご職業・ご所属、をご記載ください。

申込み締切　**2021年9月25日（土）**

問い合わせ先　上記メールアドレス、FAX
あるいは電話〔011-891-2731（代）担当：松岡〕までお問い合わせください。
※講義その他により一度のお電話で出られない場合がございます。

2021年　大学・同窓会　行事予定

4月 1 日㈭	オリエンテーション（～7日）	
5 日㈪	入学式	
8 日㈭	履修登録開始（～14日）	
	前期授業開始	
5月 2 日㈰	学園創立記念日	
6月 5 日㈯	体育祭（～6日）	開催中止
7月19日㈪	同窓会幹事会	Zoom
28日㈬	前期授業終了	
30日㈮	前期定期試験（～8月5日）	
8月～9月	旭川、北見、帯広、釧路、函館支部同窓会懇親会	開催中止
9月13日㈪	後期授業開始	
15日㈬	大谷地だより第84号発行	
30日㈭	前期末卒業式	
10月 7 日㈭	同窓会幹事会	予定
8 日㈮	大学祭（～10日）	開催方法未定

16日㈯	同窓会定期総会・懇親会（対面での開催中止・総会議案書面決議）	
11月 中旬	同窓会東京支部総会懇親会	開催未定
中旬	同窓会幹事会	日程未定
12月 上旬	同窓会千歳支部総会懇親会	開催未定
24日㈮	クリスマス礼拝	
	年内授業最終日	
1月17日㈪	後期授業終了	
19日㈬	後期定期試験（～25日）	
3月 3 日㈭	卒業者名簿発表	
11日㈮	卒業礼拝	
15日㈫	卒業式	
	大谷地だより第85号発行	

※コロナ禍のため、日程が変更になる場合があります。

同窓会各支部連絡先

同窓会には各地に支部があります。ぜひ同窓会の活動にご参加ください。

●旭川支部（1983年発足）　支部長　西岡　将晴
090-7648-1997　kembuchi2000@yahoo.co.jp

●帯広支部（1985年発足）　支部長　成田　啓介
0155-56-4706（特養札内寮）　mansei@cameo.plala.or.jp

●北見支部（1987年発足）　支部長　三浦　鶏一
連絡先は総務　関口篤司まで　090-8909-3316
atsushi.sekiguchi@city.kitami.lg.jp

●東京支部（1988年発足）　支部長　遠田　嘉憲
04-2949-6726　ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp

●函館支部（1988年発足）　支部長　畑中　博史
0138-46-2537　hiro-121@sea.ncv.ne.jp

●釧路支部（1989年発足）　支部長　角　隆史
0154-65-9812　kaku4744@msn.com

●千歳支部（1996年発足）　支部長　千葉　英二
0123-24-5564　hirom78cosmos.@docomo.ne.jp

新企画プロジェクトからのお知らせ

プロジェクト委員会では、毎年数回、大学チャペルにてコンサートを開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年春のコンサートから開催中止を継続しています。毎回のコンサートを楽しみにされていた皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、今年のクリスマスコンサートについても開催未定となっております。決まり次第、大学ホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

北星オープンユニバーシティ ホームページをリニューアルしました!!

2021 年 4 月、北星オープンユニバーシティホームページを全面的にリニューアルしました。従来はパソコン版だけでしたが、今回、スマートフォンにも対応した仕様に変更し、どこからでも手軽にアクセスできるようになりました。デザインもオレンジを基調とした明るいイメージを採用し、カラフルなメニューから知りたい情報にすぐたどりつけるよう工夫しております。

また、新たに一般向けオンライン講座を開講し、受講者がマイページから資料や Zoom の ID 等を取得できる機能も追加しました。11 月から後期講座を開講予定ですので、興味のある方はぜひ受講をご検討ください。初めてオンライン講座を受講する方でも安心して準備ができるように「オンライン講座受講ガイド」も掲載しています。教室に通う時間がない方や遠方にお住まいの方も、自宅等で気軽に講座を受講できるのが魅力です。

さらに、新設した「お問合せフォーム」からスムーズに問い合わせができるようになり、トップページに掲載した「よくある質問」では、受講に関わる様々な疑問に回答しています。

女子短期大学時代の「短大ナイトプログラム」や「大学課外授業」を統合して生まれた「北星オープンユニバーシティ」を、これからも多くの皆さまに受講していただけたら幸いです。

社会連携センター（社会連携課）

受講者証もスマホ対応に！

紙の受講者証を原則廃止とし、スマートフォンの画面上で受講者確認ができるようになりました。ペーパーレス化にも取り組んでいます。

マイページから知りたい情報をいつでもアクセス

講座スケジュールや休講などの重要なお知らせをマイページから簡単に確認でき、センターからのメールも見逃すことなく受け取ることができます。登録情報変更や駐車許可書申請もマイページからできるようになりました。

講師紹介や講座は写真付きでわかりやすく

講座ごとに講師写真やプロフィールを掲載し、担当講師がより身近に感じられるようになりました。知りたい講座情報も一覧でわかりやすく、トップページにはその期のおすすめ講座を写真付きで紹介しています。

後期講座の申込受付が始まります!

★申込期間：9月17日（金）～10月6日（水）［授業スタートは11月以降です］

★コロナ禍のため、全講座オンライン授業となります。

★興味のある講座がありましたら、ホームページからご確認ください。

北星オープンユニバーシティ後期募集講座一覧

講座名	講師
ゼロから始めるやさしい英会話	山岡 ゆう（英会話講師）
英会話初級 (キフ先生)	クリストファー サイモンズ（英会話講師）
英会話中級（フレナー先生）	デイビット フレナー（本学非常勤講師）
英会話上級 (ホイット先生)	ティモシー ホイット（英会話講師）
シニアのための再チャレンジ英会話	山岡 ゆう (英語講師)
フレーズで覚えるやさしい英会話	山岡 ゆう (英語講師)
Basic English Conversation	アラン ボゼア（本学非常勤講師）
オンラインでの楽しい言語教育方法と教材開発	ロバート ゲティングス（本学教授）
TOEIC Speaking and Writing Training	ロバート ゲティングス（本学教授）
英語４技能総合テスト対策講座 (英検・TOEIC･TOEFL･Cambridge 英検など)	ロバート ゲティングス（本学教授）
TED Talks ＋ α - Ideas worth discussing	ロバート ゲティングス（本学教授）
Customer Service in English	ジョン トーマス（本学非常勤講師）
ドイツ語中級	ダニエル アーノルド（本学非常勤講師）
フランス語入門	林 宏和（本学非常勤講師）
フランス語初級	林 宏和（本学非常勤講師）
中国語入門	森若 裕子（本学非常勤講師）
中国語初級	森若 裕子（本学非常勤講師）

講座名	講師
中国語 医療通訳を体験してみよう！ ～初級から1歩進んで～	藏田 澄子（本学非常勤講師） 森若 裕子（本学非常勤講師）
ハングル初級	八幡 早苗（韓国語講師）
ハングル中級	チョン クワンジャ（本学非常勤講師）
ハングル上級	チョン ヨンジュ（本学非常勤講師）
韓国歴史に触れる　～古代における日本と朝鮮半島の交流から近代に至るまで～	チョン ドゥホ（本学非常勤講師）
ラテン語の初歩	足立 清人（本学教授）
「ローマ名言集」を読む	足立 清人（本学教授）
スペイン語入門 Ⅰ	マヌエラ ジッフォーニ（スペイン語講師）
スペイン語入門 Ⅱ	マヌエラ ジッフォーニ（スペイン語講師）
現代日本語文法の基礎	中村 真衣佳（本学非常勤講師）
日本語のウラ側をチラ見してみよう！ ～学校では習わない日本語のしくみ～	松浦 年男（本学教授）
ベトナムのことを知ろう！ ～歴史＆文化から日本との経済関係まで～	湯山 英子（本学非常勤講師）
ライフ＆ファミリー・ヒストリーを調べてみよう！	湯山 英子（本学非常勤講師）
色の基礎から学ぶパーソナルカラー入門	東田 育子（本学非常勤講師）
公文書管理の仕組みと行政情報活用を学ぼう！	秋山 淳子（本学非常勤講師）

同窓会寄贈図書が展示されました！

同窓会から在学生への還元事業として図書館への図書寄贈を毎年行っており、今年も在学生から複数のリクエストがありました。司書課職員の協力のもと、在学生が親しみやすい図書や DVD を選定しましたので一部を紹介いたします。

本学図書館は、コロナ禍のため現在、学生・教職員以外の方の利用はできませんが、通常は地域の方や高校生も利用できます。収束した折にはぜひご利用ください。ご利用の際は身分証明書と写真を持参し手続きが必要です。詳しい利用方法や開館日程については、図書館ホームページよりご確認ください。

■今年度の寄贈図書一覧（図書87冊、DVD106枚を寄贈。その一部を掲載。）

図 書	新謎解きはディナーのあとで
	52 ヘルツのクジラたち
	哲学者への質問：NY の街角で「哲学者だけど質問ある ?」と掲げて行われた哲学問答集
	めぐりんと私。
	ロード･オブ･ザ･リング：トールキンとアラン･リーのファンタジー・イメージ画集
	ヴァン・ショーをあなたに
	ただいま神様当番
	キャンプ日和
	サキの忘れ物
	ツナグ－想い人の心得
	そこに工場があるかぎり
	文豪たちの住宅事情：住んだ家、住んだ土地から見えてくる文豪たちの人生と文学
	写真家星野道夫が問い続けた人間と自然の関わり
	魔法使いたちの料理帳 1・2
	くらべてわかる北斎 vs 広重

DVD	82年生まれ、キム・ジヨン
	銀河鉄道の夜
	ジュラシック・ワールド：炎の王国
	ダウントン・アビー
	糸
	ホテルローヤル
	ライ麦畑の反逆児： ひとりぼっちのサリンジャー
	シャーロック シーズン4, Disc 1,2,3
	はいからさんが通る：劇場版
	ビリー・エリオット： ミュージカルライブ：リトル・ダンサー
	レ・ミゼラブル：ザ・オールスター・ステージ・コンサート
	シング
	朝が来る
	萌の朱雀
	アイネクライネナハトムジーク
	春を告げる町
	この世界のさらにいくつもの片隅に

同窓会奨励生が決定しました。

「学内外で様々な活躍をし、同窓会活動に積極的に参加してくれる学生」を条件とし、今年度も同窓会奨励生を募集いたしました。提出された自己推薦文を基に審査を行い、５名の採用を決定しました。

８月５日（木）には本学学長室にて、「奨励金授与式」を行い、同窓会長や学長との懇談の時を持つことができました。選ばれた学生たちが、同窓会奨励生として今できる活動や学習に励んでほしいと願っています。コロナ禍が収束した折には、奨励生のみなさんと同窓生が交流する機会を増やし、同窓会活動を一緒に盛り上げていけることを期待しています。

岡田同窓会長より奨励金（目録）が授与されました。

大坊学長からのご挨拶。奨励生たちも真剣に聞いていました。

8/5 に行われた奨励金授与式の集合写真
前列左から鬼頭さん、竹森さん、中野さん、斎藤さん
(撮影の時だけマスクを外しました)

後悔しないために

社会福祉学部 福祉計画学科 3年　鬼　頭　洋　介

この度は、同窓会奨励生に採用いただき、誠にありがとうございます。奨励生として過ごすことに自覚を持つとともに、活動を通して多くのことを学んでいこうと思います。

学生生活も３年目となった今、「後悔しないために」を心に、勉強や学生活動に取り組んでいます。社会福祉の勉強に加え、入学前から希望していた教職課程、学外のボランティア活動に取り組み、ひとつひとつの活動からそこでしか得ることのできない学びや経験を得ています。また、ピア・サポーターとしても活動しており、どのような支援が必要なのか仲間と検討することや、ゼロから企画を立ち上げ、試行錯誤して形にするなど、これまでの自分ではできなかったことにも挑戦しています。

北星ピア・サポーターによる新入生への説明会の様子
(中央が鬼頭さん)

私は、「小学校の教師になる」という目標に向けて日々取り組んでいます。そのためには北星学園大学の科目とともに通信課程による勉強も必要になります。それでも、夢に向かって、「後悔しないために」今できることに全身全霊を尽くしていきます。

何事も積極的に

文学部 心理・応用コミュニケーション学科 3年　中　野　萌　里

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。

奨励生として自覚と責任を持ちつつ、本学で活躍していけるよう一生懸命務めていきたいです。

私は、本学の講義内で紹介されていたボランティアに興味を持ち、昨年度から現在もボランティア活動を続けています。ボランティア活動を始めてから困難もたくさんありましたが、他のボランティアの方々の支えのおかげでこれまで続けてくることができました。私は活動を通して人の優しさを日々身体で実感しています。来年の３月でボランティア活動は終了しますが、その後も積極的に様々な活動に参加し、私自身から優しさを発信していきたいと思っています。

夜間中学でのボランティアの様子

感染症の影響でまだ分かりませんが短期海外研修に参加したいと考えているため、奨励金は研修費用に使いたいと思います。本学の歴史の中で、この同窓会がどのように活動し、私たちの背中を後押ししてきてくださっているのかを深く知り、同窓会の活動を私の友人などを中心に発信していきたいと考えています。

短大生活を通じて学べたこと

短期学部 英文学科 2年　竹　森　恵里花

この度は同窓会奨励生に採用していただき、心より感謝申しあげます。昨年の春に道外から北星学園に入学し、丁度一年半が経ちました。コロナ禍での学生生活の幕開けは知り合いがいない新たな土地に来て、誰に頼ればいいのか周りが見えない日々が続いていましたが、オンライン授業で段々とクラスメイトや先生との仲を育み、またアルバイトを始めて親しい友人ができ、北海道でも支え合える仲間や、頼れる方々にたくさん出会うことができた一年半と感じています。また、入学当初は将来何になりたいのか抽象的でしたが、短大での学びや生活を通じて新たな世界を知り、自分の将来をより詳細に決めることができました。将来は国際社会問題に関わる仕事につきたいと考えています。そのために今、学生のうちにしかできないことなどを見極め、学問に集中し、また様々な人の意見を聞いて視野を広めたいと思います。今回の奨励金はその学びのために充て、今後もアルバイトをしながら残りの学生生活を過ごしていこうと思います。この度は同窓会奨励生への採用、誠にありがとうございます。

オンライン授業でのグループワーク

「学生」という枠にとらわれない

経済学部 経済学科 4年　齋　藤　陽　斗

この度は、同窓会奨励生に採用していただき誠にありがとうございます。奨励生としての自覚と責任を持ち、今後の同窓会活動に積極的に参加していきたいです。

これまで私は、スタートアップ企業での有給長期インターンシップや自らの事業立ち上げ、教育委員会が派遣するボランティアなど、「学生」という枠にとらわれずに様々なことへの挑戦を重ねてまいりました。中でも、北海道内の就職活動支援事業である「道産子ビズ」は、同学年の友人とゼロから立ち上げた思い入れのある事業です。道産子ビズでは、「北海道内の企業・学生の選択肢を創造する」というミッションを掲げ、就活メディア・選考対策セミナー・企業登壇イベントを提供しています。まだまだ小規模ですが、本事業を通じて、都会と地方の情報・機会格差の是正や学生の進路選択の一助となれば大変嬉しく思います。

道内就活サービス「道産子ビズ」運営の様子

今後の学生生活では、(1) 自身の事業を成長させる (2) 様々な人と交流する (3) 学生時代の「暇」を満喫するといった３つを軸に過ごしていきたいと考えています。そして在学中の学びを活かし、卒業後には経済・社会に広く貢献できる人材になりたいです。

同窓生の紹介

オンエア中！機器も自分で操作しています。

清水　一江さん
（女子短期大学家政科 1987年３月卒）

私は今、札幌のコミュニティ FM ラジオ局で番組の制作とパーソナリティをしております。

この度、北星学園大学の「北星学」という講義で臨時講師を務めさせていただき、「夢の実現～好きが私の原動力～」と題して私の体験を通したお話をさせていただきました。その内容を少し紹介させていただきます。

最初に伝えたのは「誠実であること」の大切さと強さです。幸せに生きるために必要な力にはコミュニケーション力や想像力などありますが、私はそれらの根底に大切なのは「誠実であること」だと思っています。1987 年に女子短期大学家政科を卒業してから 35 年、人との繋がりで授かった良いご縁が人生を幸せに導いてくれていると感じているからです。大学生のうちに「誠実」であるための練習をして社会人になって欲しいと伝えました。

次に、何かを「好き」という思いには大きな力があることをお話ししました。私自身「好き」という情熱が原動力となり、困難をも乗り越える元気と勇気をもらい夢を叶えることができました。若者たちにも心から「好き」なものを見つけて欲しいと思っています。

最後にお話ししたのは「言葉で伝えること」の大切さについてです。昨冬、私は友人（同窓）と突然のお別れをしました。若者にも「死は老いの先にあるのではなく生の傍らにある」ことを知ってもらい「ありがとう」「大好きだよ」「大事だよ」という思いは何度でも惜しみなく相手に伝えて欲しいとお願いしました。

私たちは今、新型ウイルスの世界的な感染爆発という歴史に残る時代を生きています。当たり前だった普通の生活が奪われ、学生たちも思い描いていたような大学生活を送れていないことでしょう。そんな若者たちに希望やエールを感じてもらいたいという思いで講義をいたしました。学生たちの課題の感想には「大学での時間を大切に前向きに頑張ろうと思った」というものが多く、思いを受け取ってもらえたと安堵いたしました。

頼もしい後輩たちの人生が幸せでありますように祈っております。

FM アップルのフリーペーパー用に撮影。
アシスタントのハナちゃんと。

コロナ禍でのオンライン授業をサポート

～「授業サポートプロジェクトチーム」を立ち上げました～

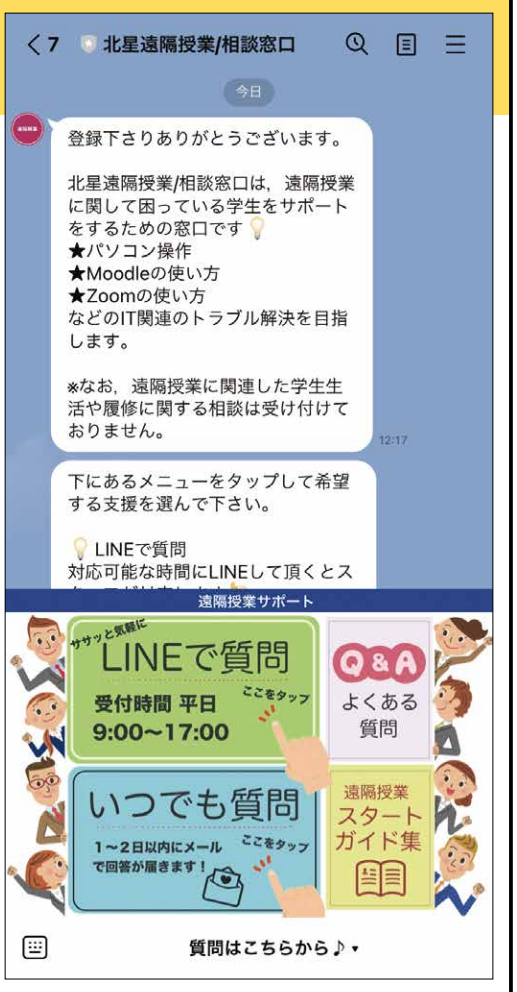
本学では、2020年度の新型コロナウイルス感染症感染拡大による非対面授業（遠隔授業、オンライン授業）への移行を円滑に行い、かつ質の高い非対面授業を提供していくために「遠隔授業サポートチーム」を組織し、学生や教員のサポートに取り組んでまいりました。

そして対面授業が中心となった2021年度、その土台を継承しつつ、非対面授業を希望する学生ニーズへの対応や学生への適切な情報保障の実現等、多様な授業形態に直面する学生・教員への充実したサポートができるように「授業サポートプロジェクトチーム」を立ち上げました。本チームには、全学的かつ横断的に選出された教職員メンバーに加え、大学院生を中心とした学生スタッフ（正式名称：北星スチューデント・スタッフ、通称北星SS）も配置しており、「オール北星」で多様な授業スタイルに対応し、新しい教育の実現に向けて活動しています。

学生・教員への授業に関する相談対応だけでなく、授業実施方法のアドバイジングや授業コンテンツ作成補助、学生向けLINE相談窓口の開設など、支援内容を今まで以上に拡充してきました。今後は授業の更なる高度化に向けたFD（Faculty Development）活動なども充実させていく予定です。

コロナ禍でも前向きに、新しい時代の教育の実現に向けて、日々邁進する授業サポートプロジェクトチームの活動に引き続きご注目ください。

CGW
QRコード



オンライン配信の準備をする授業サポートチームの学生スタッフ

対面授業を受けることができない学生たちのために、録画した授業をオンラインで配信しています

2020年度 北星学園大学サポーターズ寄付金 御礼とご報告

2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）の北星サポーターズ寄付金の総額は、**18,426,000円**となりました。昨年度は、通信環境整備等支援金（希望するすべての学生に一律5万円を給付）に係る寄付金として募集しましたが、同窓生の皆様のご協力もあり、**学生4,081名**に支援金を給付することが出来ました。多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申しあげます。今後も引続き、本学へのご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申しあげます。

▲ラウンジでの学生の様子。各テーブルにはアクリル板を設置し、感染対策に努めています。

◀パソコンを持参し、学内でオンライン授業を受ける学生たち

通信環境整備等支援金について 学生からのメッセージ

これまでは対面授業主体で細かい部分でパソコンの周辺環境が整っていなかったのですが、支給していただいた支援金で改善できたため、スムーズに遠隔授業を受講することができました。今現在も購入させていただきました保存機器などを活用しており、快適な環境を維持することができています。このような状況下でも学習の機会をいただけたということを忘れずに、残りの大学生活も全力で送っていきたいと思います。

文学部　4年生　月森　夕奈さん

私はZoom等を使用したオンラインでの授業が決まった際に、とても不安に感じたことを今でも覚えています。自分のインターネット環境が十分なのかが全くわからず、カメラやマイクが正常に作動するのかなど不安要素が大きかったです。しかし学校からの通信環境整備等支援金により、マイクなどの不安要素が解消され、充実した講義を受けることができました。特に私は海外の方々との交流をZoomを使用しておこなっていたため、通信環境を整えられたことを本当に感謝します。

経済学部　3年生　髙井　千雅さん

新型コロナウイルスの影響により、最後の学生生活は不安の大きい年になってしまいました。大学4年生だったということもあり、卒論の作成も控えていたため、大学に登校できないというのは私にとってかなりの痛手でした。しかし、支援金をいただいたおかげで、少ない負担でパソコンを購入することができ、卒論も無事に作成することができました。本当にありがとうございました。

社会福祉学部　2020年度卒業生　高嶋　唯さん

昨年度、学校より給付された支援金を使用し、新しいパソコンとその周辺機器を購入させていただきました。購入したものは講義の受講、課題の提出、課外活動のミーティングの際など様々な場面で使用し、毎日愛用しています。大学生活は生憎、遠隔授業という異例の授業形態から始まりましたが、オンラインを通して新しい環境に適応することができました。今後は、編入にむけて学業にさらに勤しみたいと思います。

短期大学部　2年生　富永　優花さん

＜住所変更届をお忘れなく！＞

会員の皆様や同窓生のご友人・ご家族で住所が変わった方は同窓会事務局までご一報ください。本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・はがき・電話にて受け付けておりますのでご協力お願いします。個人情報は同窓会活動以外には使用いたしません。

北星学園大学同窓会事務局（社会連携課内）
〒004-8631　札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
TEL：011-891-2731　FAX：011-896-8311
E-mail：dousoukai@hokusei.ac.jp

編集後記

コロナ禍のため、昨年に引き続き同窓会の様々な行事が開催できず寂しく感じております。学生たちの授業は7月から少しずつ対面で実施できるようになり、キャンパス内には学生たちの姿が戻ってまいりました。来年こそは収束し、大学や同窓会の活動が通常に行うことができるよう心より願っております。

（同窓会事務局　西藤）

■寄付者ご芳名一覧（2021/2/1~2021/7/31）

大友　香
大平　学
髙木　行子
塩崎　和憲
木村　尚
大畑　揮義
丹羽　真一
豊田　多江子
本間　明夫
儀同　尚代
柏野　貴実謙
アニス　美和
小村　知江子
勝井　隆子
林　清美
救世軍札幌小隊
澤田　裕
杉岡　直人
山見　洋子
松井　亮輔
永井　信夫
山口　博教
森永　正治
佐藤　修子
酒井　玲子
岡村　輝人
加藤　力也
東川　博彦
樋田　繁治郎
古川　敬康
加藤　研吾
北星学園女子中学高等学校同窓会
会長　新沼　貞子
小林　正幸
荒木　逞
深澤　秀則
大坊　郁夫
河野　和枝
谷　暎子
匿名希望　15名

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、本学への入金が確認されるまで通常1～2か月程度を要します）

■各種事業別内訳（単位：円）（2021/4/1～2021/7/31）

内訳	件数	金額
学園全体の教育の充実	7	330,000
教育研究サポート	30	795,000
ボランティア活動サポート	1	10,000
キャンパス設備サポート	9	177,000
奨学サポート	10	502,000
社会貢献・地域連携サポート	4	50,000
国際サポート	2	20,000
スポーツ・文化活動サポート	3	30,000
計	66	1,914,000

■寄付者区分別内訳（単位：円）

区分	件数	金額
在学生父母	20	324,000
同窓生	7	400,000
役員	7	120,000
教職員・旧教職員	27	770,000
一般・団体	5	300,000
計	66	1,914,000